

# 建設DX特集



ショーボンド建設  
上席執行役員 工事本部長  
**芦澤 常幸氏**

「現場で施工管理を行う人材は、慢性的な人員不足に陥っている。働き方改革を進めるには業務のデジタル化が有効だ。一方、最新技術は使いこなせる技術者の育成と確保が前提となる」

「DX推進に取り組む企業は多いが、その施策が『現場の現状に寄り添っていない』『導入後のフォローが不十分』『情報システム部門と現場をつなぐ人材がいらない』といった理由でうまく機能していないケースが多い」

「当社では、土木分野の施工管理トータルソリューション『デキスパート』を推進を支援できる人材の派遣に力を入れていると知り、連携を始めた」

「1級土木施工管理技士などの資格を持ち、現場にも精通している。技術的な活用支援の他、各現場を回って」

「われわれは派遣という形で人材を提供している。建設業界がデジタルツールの浸透により、現場の生産性が向上し、働く人々が豊かになることを目指している。今後は、土木のみにとどまらず、建築やプラントの領域にも実績を作っていく。また今まで以上に活用できるデジタルツールのバリエーションを増やし、現場の検査委託やBPO、人材派遣が一気通貫で提供できるサービスを展開していきたい。」

## 「デキスパート」と「DX人材」による相乗効果とは

「両社が連携した背景を教えてください。」  
「現場の現状に寄り添っていない』『導入後のフォローが不十分』『情報システム部門と現場をつなぐ人材がいらない』といった理由でうまく機能していないケースが多い」

「2024年問題」を見据え

# 土木工事現場の生産性向上実現

### ショーボンド建設 × ワールドコーポレーション



人員1名 1時間以上の作業時間を削減



1名は計測、もう1名はスマホに測定値を入力



黒板もスマホ内に用意されるので、そのまま撮影が可能。書類も自動的に作成される

「2023年5〜10月の6カ月間で検証した。これまでは現場担当者が出来形測定数値の打ち込みや写真整理、帳票書類などを手動で行っていた。デキスパートの活用で、写真整理の手間を削減でき、出来形の帳票をエクセルでつくる必要もなくなった」

「一例を挙げると削孔長の出来形測定は、従来3人体制で約1時間半かかってきたが、デキスパート人材とソフトウェアの活用・浸透により、1工種に対して、人員を1人減らせ、さらに作業時間が1時間以上削減できた。数字でその効果を実証できた点は大きい」

「当社では約500人が現場で働いている。1日1時間作業時間を縮めることで、単純に500時間の短縮になる。さまざまな工程で時間短縮を実現することにより、費用対効果はさらに大きくなる。効果的な働き方を実現するために、まずは現場のデジタル化の浸透が、最初の一步だと考えている」



ワールドコーポレーション  
建設DX推進事業部  
事業部長  
**磯谷 泰由氏**

「われわれは派遣という形で人材を提供している。建設業界がデジタルツールの浸透により、現場の生産性が向上し、働く人々が豊かになることを目指している。今後は、土木のみにとどまらず、建築やプラントの領域にも実績を作っていく。また今まで以上に活用できるデジタルツールのバリエーションを増やし、現場の検査委託やBPO、人材派遣が一気通貫で提供できるサービスを展開していきたい。」

貴社の建設 **DX** 推進はお任せください

## デジタルツールを活用し、現場監督業務をサポート!

#システム / デバイス等の導入検証 #検証立ち会い (記録)

#写真管理 (整理) #機器や設備、ライセンス等の管理

#建築 #プラント #土木



株式会社ワールドコーポレーション

建設DX推進事業部

〒102-0084 東京都千代田区二番町3-5 麴町三葉ビル3階

直通

03-6268-9138

担当 / 磯谷 (いそたに) ・ 三浦 (みうら)

